

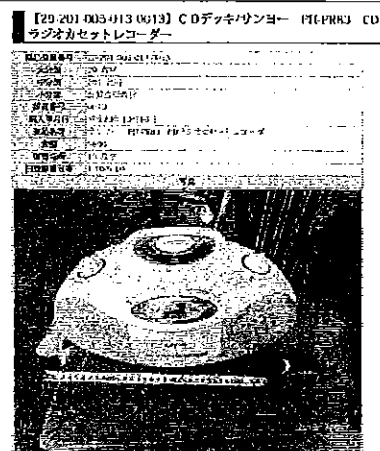
「学校業務改善」情報交換会資料

配置希望校名	新温泉町立浜坂東小学校	児童生徒数	(64) 人
		学 級 数	(7) 学級
		教 職 員 数	(12) 人

1 業務改善の具体的な取組内容

1 校務・業務の効率化やIT化（新対策プラン（2）**①**）

- ・ 図書台帳の電子化により図書登録の登録・抹消作業が迅速に行えるようになった。
- ・ 備品台帳の電子化、および閲覧カード化によりデータ整理を効率的に行えるようになった。
例：1備品1ファイルの写真を添えたHTMLデータを作成した。以前と比べると大変探しやすくなった。
- ・ 機械的な作業で実行頻度の高いものをMicrosoft Excel のマクロ機能を利用して自動処理化した。
例：記録簿の記入では、入力作業を短時間で行うことができ、職員会議のような全職員共通の内容は担当者が持ち回りで全員分の記録簿を一斉に入力するようにしたところ、勤務時間に対する意識が高まり職員会議や職員研修の適切な時間配分を行えるようになった。



2 学校事務の改善（新対策プラン（3）**②**）

- ・ 出席簿・通知票の電子化
浜坂北小学校の成果物を元に町教委と連携しながら、通知票の電子化を進めている。さらに、指導要録の指導に関する記録を Microsoft Excel で入力し刷りだせるようにした。26年度に正式稼働開始予定である。

3 学校ルールブックの活用

昨年度作成したルールブックの内容を改訂し、参照頻度の高い項目や常に意識しておくべき重要なことなどのみを抜き出したA3両面印刷のリーフレットを作成した。全職員に配付して説明し、職員室の要所に配置した。

4 勤務時間の縮減（新対策プラン（8）**③**）

「ノー会議デー」を週1回、「教職員定時退勤日」を月2回設定し実施している。

2 業務改善への課題

1. パソコンの操作について。ファイル様式や書式、アプリケーションのインターフェイス、レイアウト等で見慣れない形のものが現れた場合、職員が戸惑い作業効率が著しく悪化している。また、ワープロソフトに一太郎を主に使っている職員がいたり、過去に作成された一太郎形式文書も多数あったりするので、今後混乱や戸惑いが予測される。
2. 各教室のICT機器は基本的に備え付けであるが、故障や更新等により代替の機器を融通する等、繋ぎ換え作業が大変である。
3. 教職員自らが業務改善へ主体的に取り組んでいこうという意識改革が、今後とも重要である。